



# 春頌



中部電力株式会社  
常務取締役津支店長  
顧問和田 愿

新年明けましておめでとうございませう。本年も皆さまともども元気に新春を迎えることができまして心からお慶び申し上げます。

また旧年中は当社の事業運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。願ひますと、昨年の経済動向は、明るさが定着してきたとの見方が大勢を占めておりますが、経済社会の転換期という大きな流れの中にあって何処もその厳しい環境変化に直面し、そ

れに即応できる体勢づくりに総力を傾注しているところが現状ではなからうかと思ひます。皆さま方業界におかれましても、経営基盤の安定強化に向けて、新しい視点に立って諸種の活性化方策を組織的に検討され、着々と成果を挙げておられると伺っており深く敬意を表する次第であります。

また隔年開催に移行された第十八回引込みおよび内線工事技能オリンピック中部地区大会においては、代表の鈴鹿チームが見事総合二位に入賞されたのも記憶に新しいところで、これも日頃の皆さま方の工事技術の練磨と公共保安、お客さまサービスにかける熱意のあらわれと改めて確信いたしました所でありませう。

さて隔年開催に移行された第十八回引込みおよび内線工事技能オリンピック中部地区大会においては、代表の鈴鹿チームが見事総合二位に入賞されたのも記憶に新しいところで、これも日頃の皆さま方の工事技術の練磨と公共保安、お客さまサービスにかける熱意のあらわれと改めて確信いたしました所でありませう。

さて隔年開催に移行された第十八回引込みおよび内線工事技能オリンピック中部地区大会においては、代表の鈴鹿チームが見事総合二位に入賞されたのも記憶に新しいところで、これも日頃の皆さま方の工事技術の練磨と公共保安、お客さまサービスにかける熱意のあらわれと改めて確信いたしました所でありませう。

さて隔年開催に移行された第十八回引込みおよび内線工事技能オリンピック中部地区大会においては、代表の鈴鹿チームが見事総合二位に入賞されたのも記憶に新しいところで、これも日頃の皆さま方の工事技術の練磨と公共保安、お客さまサービスにかける熱意のあらわれと改めて確信いたしました所でありませう。

さて隔年開催に移行された第十八回引込みおよび内線工事技能オリンピック中部地区大会においては、代表の鈴鹿チームが見事総合二位に入賞されたのも記憶に新しいところで、これも日頃の皆さま方の工事技術の練磨と公共保安、お客さまサービスにかける熱意のあらわれと改めて確信いたしました所でありませう。

さて隔年開催に移行された第十八回引込みおよび内線工事技能オリンピック中部地区大会においては、代表の鈴鹿チームが見事総合二位に入賞されたのも記憶に新しいところで、これも日頃の皆さま方の工事技術の練磨と公共保安、お客さまサービスにかける熱意のあらわれと改めて確信いたしました所でありませう。



三重県電気工事業工業組合  
三重県電気工事協力会  
発行人 繁田 劭  
編集責任 広報委員会

## 主な内容

- 新年あいさつ……………1～3
- 理事会などのうごき……………4
- 名所旧跡を訪ねて……………5
- 経営セミナー報告…6～7
- 会員異動のお知らせ……………8
- 共保コントロール……………8
- リレー随筆「山と私」…9
- 技能オリンピック  
大会結果…10
- 事務局親睦旅行記……………10
- 地区だより……………11～12

# 新年ごあいさつ

三重電気工業組合理事長  
三重県電気工事協力会会長

繁田 劭



新年あけましておめでと  
うございます。

会員のみなさま始め、従  
業員、ご家族お揃いで輝か  
しい新春を迎えられたこと  
とお慶び申しあげます。

さて昨年度は電気工事設  
備業界が不況業種に指定さ  
れたまま越年するという、  
極めて厳しい一カ年であり  
ましたが、後半経済動向も  
徐々に向上の兆しが見られ  
たといえ、中小企業まで  
その影響は浸透せず、当県  
での実績では一昨年程度ま  
でようやく持直した状況で  
推移いたしました。

このような情勢の中にあ  
って組合活動についても、  
決定的な不況打開策は困難  
であります、各役員、委

員のみなさんを中心に積極  
的なご努力、ご協力により  
活発な事業が展開され、成  
果をあげております。

中でも昨年度は技能オリ  
ンピック中部大会において  
県代表として出場した「鈴  
鹿チーム」の選手諸君は、  
平常磨いた技能をいかん  
なく発揮され、総合で準優勝  
安全賞第一位等に入賞する  
という目覚ましい活躍であ  
り誠に同慶のいたりであ  
ります。

また雇用改善事業等につ  
いても第二年度として計画  
どおり各地区において積極  
的に実施され、技能向上講  
習会、各種安全対策訓練講  
習、あるいは健康管理向上  
のための集団検診にと、全  
員の参加による事業が活発  
に推進されました。

一方安全面では昨年チ  
ョットしたケガ等で休務され  
るケースが見受けられ、こ  
れらの対策として、あらた

めて安全意識高揚を図るた  
め安全標語の募集、作成等  
を実施いたしました。新  
春にあたり本年こそ「災害  
ゼロ」を目指し頑張ろうで  
はありませんか。  
いずれにいたしましても  
これからの電気工事業とし  
ては、従来型の経営では対  
応できない時代がきており  
ます。先端産業の技術革新  
が急速に進むこれからの設  
備業界として、新技術、智  
識の習得に合せて新分野開  
拓意欲の向上等が目前の急  
務となっております。今後  
の組合活動も当然時代とと  
もに変遷するものと考えら  
れます。

このような時こそ、いつ  
も申述べることはありません  
すが組織の団結力と相互扶  
助の精神の発揮により一致  
協力し業界発展のため結束  
した組合活動を前進させよ  
うではありませんか。

## 新春に望む

四日市支部長 伊東直作

昭和58年も過ぎ59年の  
新春を会員のみなさまと  
もども元気に迎えられた  
こととお慶び申しあげま  
す。

昨年に引続き本年も厳  
しい年と思えます。

さて新春にあたり組合  
の諸事業推進の中で特に  
感じたことを一言申し述  
べたいと思えます。

第18回技能オリンピック  
ク三重県大会は昨年10月  
6日開催され、参加10チ  
ームの中から四日市支部

の鈴鹿、北勢電気工事チ  
ームが上位に選ばれ、統  
く10月28日の中部大会に  
県代表として、愛知県日  
進町の中部電力研修所で  
の競技に出場、中部5県

下12チームのうち鈴鹿チ  
ームが総合成績で二位、  
また北勢電気工事チーム  
と共に個人賞をも得たこ  
とは、三重県全体の名誉

であり、両チームは勿論、  
これを指導された地区役  
員、中部電力に対し心か  
ら感謝申しあげる次第で

あります。

このように立派な成績  
を挙げ得た際に出場され  
た選手、店主、役員一体  
となり長期間の実技訓  
練、勉強に努力、諸経費  
がいかに大きいかは経験  
チームの地区でなければ  
計り知れない苦労がある  
と思えます。

今後とも隔年ごとに継続  
される予定であるが、こ  
のように組合活動の事業  
に対する諸経費の予算化  
については、対象地区、  
支部、本部においても十  
分考慮されるところに会  
員の方々の一層のご理  
解、ご支援を得たいと思  
います。

## 賀正

社団法人 東海電友共済会

理事長

池戸正巳

新春を迎えるに当りご  
挨拶申し上げます。昨年  
末には小職が黄綬褒章受  
章の榮譽に浴しました  
が、これは労働者として  
共済会の非常にすぐれた

運営と成果を認めて頂い  
たという事で、これまで  
以上に種々のご配慮を賜  
わることが出来るものと確  
信いたしております。

使命は、未加入者へのP  
Rに努め、多数の参加を  
願い各会員の経営の安定  
を図ると共に、共済会自  
体の運営の適正化と併せ  
て、共済内容の格段の改  
善拡充を図り、皆様方  
のご期待にこたえるよう努  
める所存でございます。す  
ば、倍旧のご協力をお願い  
し申し上げます。

共済会としての今後の

# 今年も新らしい

## 年を迎えて

松阪支部長

角谷利夫

新年を迎えられ 心から

御祝詞を申し上げます

旧年中は公私に亘り大変

お世話になりました。今年

もこうして紙上を借り皆さ

んに年頭の御挨拶のできま

すことを何よりも喜んでお

ります。

毎年正月を迎える度に、

今年こそは奮起一発自分の

生涯に何か意義のある事

して見たい、また、残した

いものと心に誓って出発す

るが正月のうちはまだしも

次第に月日を重なるうちに

何時の日か初心を忘れ、来

る日も来る日もなんとなく

不満と後悔の多い日々を送

って仕舞い気がついた時に

は何時しか年の暮れを迎え

帰ってこない日々を振り返

える、そうして、ああ、今

年も駄目だったか……、と

後悔の念に駆り立てられて

ならない。最後に、「後悔

だ」と何かの本の言葉を想

い起しては自分を慰めてい

る。

こんなつまらない繰りこ

とをしていて、又々次のよ

うな文章を想い出した。

やすらぎ

人の心の本当の安らぎ

は、もの皆総てに、感謝の

気持をもって接するところ

から生れる。感謝の心こそ

万物生育の源泉であり、平

和と安らぎの原点である。

古来、幾多の聖賢がこのこ

とを説いてきたし、頭では

判りすぎるほど判っている

のだが、刻々移ろいゆく人

の心は、仲々この通りに運

ばない、感謝どころか、時

に体の震えるほどの憎しみ

に駆られ、眠れぬほどの怒

りに呻吟する、抑えても、抑

えても吹き出てくるこの黒

い想いに、人間の宿業のよ

うなものすら感じるときが

ト、感謝の思いが心をよぎ

るときがある、本心に立ち

帰えるともういのであろ

うか、よく考えてみれば、

感謝することが一杯であっ

たのに……このひととき、

疲れた心に、ほのほのとし

た安らぎが湧いてくる。

今年もまた、何処かで年

の暮れの鐘が鳴っている。

いろんなことがあって、い

ろんな思いに駆られたこの

一年であつたけれど、この

締めくくりだけは、感謝の

心でつけておきたい。

この年を、安らぎのうち

に送るために。

昭和五十三年

PHP 十二号より

◇

新年のご挨拶には相応し

くない文になりましたが、

新しい年を迎えたからと

いっても必ずしも良いことづ

くめの日々が訪れてくれる

ものでもない。誰もが、そ

の日、その一日を精一杯生

きて行くには、ときには、

こうした「心の安らぎ」を

忘れないことも大切ではな

いだらうか。

では今年もお互に精一杯

頑張って行くうではありま

せんか。

# 酒との出逢い

津支部長

蒔田正幸

日本人ほど酒との縁の深

い人種は少いのではないだ

ろうか、冠婚葬祭は申すに

及ばず何かあると酒であ

る。

特に年末年始は飲む機会

が多い。飲める人はよいが

飲めない人は酒席がさぞ苦

痛であろうと推察をする次

第である。そこで四十年以

上前になるが始めて酒と出

逢った時の苦い思い出を記

すことにする。その当時

(戦中)は東京の無線機工

場に勤めており増産意欲高

揚の一端として三ヶ月に一

回、生ビールの特配があつ

た。もちろん現在のように

ビンや缶詰はなく各自がヤ

カン持参で行列の末、もち

ろってくるのであつた。

徴兵検査も済み天下晴れ

て酒も煙草もいけるとばか

りに同室の先輩と二人で鱈

のすぼしを肴に煙草を吸い

ながら約一升は飲んだであ

る。酒はあまり美味いとは思

分程すると静かになり被害

者も帰ったらしいので重い

腰を上げて部屋に戻り先輩

に平身低頭して謝った、先

輩又いわく「吐く時は下を

見てから吐け。」

被害者の女性が近くの住

人であつたことと現代と違

い戦時中のことでモンペに

作業シャツの軽装であつた

のが不幸中の幸であり立派

な洋服であれば謝つた位で

済む訳がないと思ひ出すと

今でも冷汗が出る。どうも

ビールとすぼしは喰ひ合せ

らしい。以上が酒との出逢

いのお粗末であるが翌十九

年十月に現役兵として伏見

三十二部隊へ入営し二十年

八月終戦と同時に復員した

がその間(初年兵として教

育を受けていたせいもある

が)一滴のアルコール類は

口にしなければならぬ。その時の

先輩もその年に徴兵され現

地教育の為南方へ輸送され

る途中、船もろとも戦死し

た旨を風の便りに聞いた

が、その時の被害者の女性

が妙令の美人であつたかど

うかを聞かずじまいであつ

たのと近年高血圧の為酒量

をセーブしなければならな

いのが非常に残念である。

「理事会、委員会、各種事業などのうごき」

各種事業などのうごき

◎58・9・14 (水)

「シーケンス講習会」

鈴鹿会場(66名受講)

立石電機講師指導

◎58・9・19 (月)

「自動車整備事業 発会調印式」

(43名出席)

◎58・9・26 (月)

「積算講習会」

上野会場(70名受講)

北口三郎講師指導

◎58・10・6 (木)

「第18回三重県技能 オリンピック大会」

10チーム参加

(別項参照)

◎「臨時理事会」

(22名出席)

・全日電工連受注調査について

・自動車整備事業の推進について

・下期事業の推進について

・その他

◎58・10・12 (水)

「総務委員会」

(5名出席)

・58年度予算の中間収支

状況について

・定款・会則などの検討 整備について

◎58・10・19 (水)

「経済講演会」

上野会場(61名受講)

岐阜県中小企業福祉センター副会長

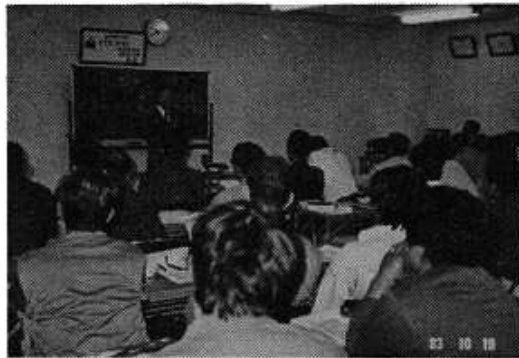
上村安一講師……講演

◎58・10・21 (金)

「雇用改善研修会」

鈴鹿会場(62名受講)

講師 三重県雇用保険課 村尾 秀幸氏



10月19日経済講演会 (上野会場)



10月21日雇用改善研修会 (鈴鹿会場)



11/22経済講演会 (亀山会場)

上野会場

(60名受講)

講師 三重県雇

用保険課

稲塚 幸雄氏

雇用促進事業団

北村 信夫氏

◎58・12・8

(木)

「事務局 打合せ」

(20名出席)

・登録関係事

務について

・事業者台帳

整備について

・共済会関係事務処理に

ついて

◎58・11・12 (土)

「理事会」(22名出席)

・事業報告

・新規加入、変更等承認

・下期事業計画の推進、

各委員会関係報告承認

・その他

◎58・11・22 (火)

「経済講演会」

亀山会場(24名受講)

上村安一講師……講演

◎58・11・25 (金)

「雇用改善研修会」

(細部は別項のとおり)

於いて中部各県十二チ

ームが参加

中電、社員研修所に

「第18回中部技能

オリンピック大会」

北村 信夫氏

雇用促進事業団

◎58・10・28 (金)

「第18回中部技能

オリンピック大会」

中電、社員研修所に

於いて中部各県十二チ

ームが参加



12/8鳥羽松風荘における事務局打合せ



・小規模工事処理促進に  
ついて  
・共・保推進コンクール  
について  
・各種資格取得講習、試  
験の実施について  
・その他事務連絡事項

〈リレー特集〉

「名所、旧跡を訪ねて」

ウチノカミ ヤマトヒメノミコト  
産土神・倭姫命

伊勢支部長 亀井正信

「今年こそは……」の願いをこめて新春の伊勢路には全国からの参拝者が連日訪れております。

緑したたる神路、鳥路山につつまれた壮麗な神苑、玉砂利を一步一步踏みしめ

ての参拝には心あたたかな厳肅さをおぼえます。

そこで今回は約二千年前の昔からの内宮のルーツをたづねてみました。

内宮には皇室の祖「天照大御神」がまつられています。

す。

伊勢の五十鈴川の川上に天照大御神の鎮まる地（皇大神宮Ⅱ内宮）を定められたお方が、倭姫命といわれています。

倭姫命とは、第十一代垂仁天皇の第二皇女として生まれ、美貌にして聡明であったと記述されています。

また、倭健命（日本武尊）の叔母に当り、倭健命が東国の蝦夷征伐に際して、草薙剣と火打石の入った袋を授け、倭健命の危難を救ったことでも知られています。

倭姫命は、天皇の命を受け天照大御神の永遠の宮居地を求めて、大和（奈良県）、伊賀（三重県伊賀地方）、近江（滋賀県）、美濃（岐阜県）、尾張（愛知県）の諸国を求め、歩き続けました。

倭姫命は、それから伊勢



の国に足を入れ、一時志摩の国（鳥羽・志摩地方）を回りましたが、また引返して、度会川（今の宮川）を船で下り、市内佐八町辺に着きました。

すると命を出迎えに来た土地の役人が命に、「宇治の五十鈴川の川上に好い宮所がございます。」と告げると、命は大変喜ばれました。

命は、五十鈴川の川上、宇治の里に急がれ、大田命（猿田彦命の御裔）が命を案内しました。命はその地を見るなり、大変気に入りました。

「朝日の来向う国、夕日の来向う国、浪音の聞えざる国、風音の聞えざる国、弓矢柄音の聞えざる国とて、大御意の鎮り坐す国ぞ」と感激して、天照大御神の永遠の宮居地と定められたといわれています。こうして、今より凡そ二千年の太

古の昔に、内宮が鎮座されました。

そして、時を同じくして伊勢市のそもその歴史が始まったのであります。神宮にとつても、また伊勢市においても、倭姫命は正に大恩神でもあり、神領民にとって命は、先祖以来の産土神です。

ところが、神宮創建の功績があったにもかかわらず長く倭姫命をお祭りする社がありませんでした。

この事を残念に思った神宮及び神領民が、宮社創立の運動を起こしました。

大正時代になって悲願漸く実り、皇大神宮別宮倭姫宮が、倉田山公園、四ヘクタールに創建されました。

また倭姫命の墓と伝えられている御陵が倭町にあり

一名尾上御陵ともいわれ前方後円墳型の古墳といわれ昭和三年、宮内省から「倭姫命御陵墓参考地」に指定されて、現在は宮内庁の管轄地とされております。

（次号は松阪支部でお願いします）

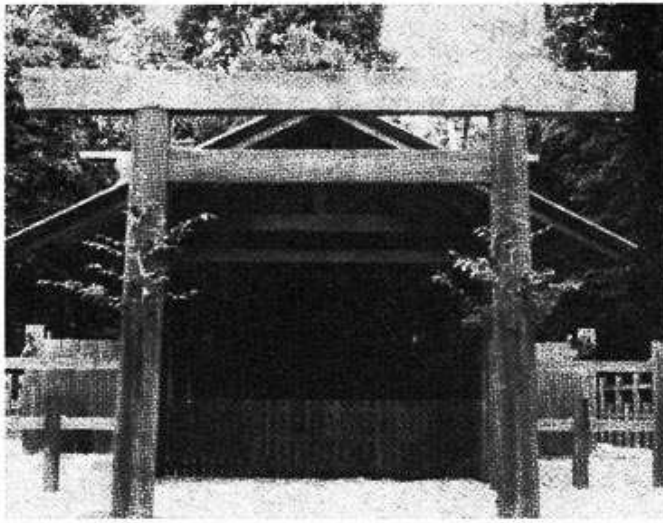
新しい屋内配線用図記号

59年1月から改正

新しい屋内配線用図記号JIS、C〇三〇三が、昭和59年1月公示され、改正されました。

通称、シンボルと呼んでいる屋内配線図記号は電気設備工事の配線図作成等できわめて重要なものであり、今回の改正は国際的な規格にふさわしいものにしたこと、一般的に使われていた図形に近づけたこと、丸や四角を基調としコンピュータ

による作図等を便利にするよう簡素化されたことなどが特長となっております。もちろん前回改訂の九年前以降に新しく製品化された機器や工法なども加えられています。この新しい記号については先般配布した「84電気工事手帳」に掲載されていますので、一月以降の作成に当っては改正記号による正しい配線図でお願いします。



伊勢の産土神を祀る倭姫命

〈特集〉

58年度経営セミナー報告

前号でお知らせした中部経営セミナーの内容については報告書を配布済みであるが、その概要はつぎのとおり。

●松下電工㈱経営コンサルタント、高橋秀三先生の「電気工事業の新たな時代への挑戦」

1、電気工事業の見通し

昨今どの業界においてもゼロ成長という言葉で表現される様に、この業界においても、建築着工面積で見ますと、57年度一六〇〇万㎡/月と前年より一〇〇万㎡/月減少している。内訳は全体の57%が住宅、43%が非住宅で、うち官公需が



角谷副理事長の第3分科会報告

愛知人口 六二〇万  
岐阜人口 二〇〇万  
三重人口 一七〇万  
長野人口 二一〇万  
静岡人口 三三〇万

従って住宅着工の動向は新築住宅については人口の1パーセント時代、国の人口が一億一千九百万人だから一九九〇年時代に入ったということ。ちなみに中部五県の状況を見ますと

今年度より大幅に増える材料はない。民需についても、個人消費は名目賃金が4%程度増えただけでは実質所得は増えないから大幅な伸びは期待出来ない。従って全体を通じて今後業界の総需要は横バイで推移すると考えられるので、結論としてはあらゆる事態に対応することが出来るような「全天候型」の経営体質に切り変える必要がある。2、頭脳型産業革命で電気工事業はどう変わるか

一九八〇年代をリードする技術産業は従来の想像以上の速さで進歩し、電気機器などにも組み込まれていく。これを理解しないことには全体の設備制御が出来ない状況であり、このような早いスピードで構造変化が進む時代を見究め個々の経営基盤を確立する必要がある。(1) パワートロニクス化にどう対応するか。簡単に言えば、これは強電の分野に電子工学が加わり、更に制御が加わって構成される分野のことで、電力用半導体素子が、電気機器の性格を回転型から静止型へ、直接点から無接点へと変えてしまうことである。遠方監視制御で設備をコントロールするというように、設備と制御がドッキングしないと設備の機能はたさない。

もう一点高度情報通信システムと言われるINSであるが、59年より電々公社を中心に本格的な準備段階に入り60年度には一部電話回線が開放される、これは電気工事業界に強烈なインパクトを加え従来の配線だけでなく、(当然資格が必要となる)、情報配線という要素が新たに加わってくる。これらの設備は工事店・AV専門店、家電店の三つの業界が競争することとなるが、現状では工事店業界が一番弱い、そのためにも積極的に技術の先取りをしたものが勝ちとなる、これからの需要分野には在来型は殆んどなくなり、在来型の経営では今後期待できなくなる。

3、技術営業を具体的にどうすすめるか。これからは必要な受注量を自分の力で創り出していく創造受注の時代である。即ち「脱請負」の考へ方が大切で、原点に戻って考へれば設備業というのは本来長年に亘って蓄積してきたノウハウを設計に反映させて初めて、その価値を確保出来るわけであるから、一つでも二つでも他業者より優れている技術を相手に訴えるものを持つべきだ。4、受注量をふやす戦略。グレイドアップ戦略・ヨコ戦略・タテ戦略。この三つが技術営業戦略の基本である。まづ「グレイドアップ戦略」とは、住宅について2×4×8を実行していただきたい。2とは一つの部屋に2つの明かり、4とは一つの部屋に4カ所のコンセント、スイッチ、そして8とは一般住宅といへども、8回路の設備のこと。「ヨコ戦略」とは、従来の100V、200Vのパワー配線には限りがあるので多重伝送技術のような先端技術を身につけて、24Vの情報配線に取り組んでほしい。「タテ戦略」とは他の業界と同じようにストックに目をつけるということ。これを住宅についてみれば、住宅戸数は48年3千80万戸であったものが、今では3千500万戸あるわけで、業界がストックに目をつけるといのは増改築とメンテナンスです。殊に業界には共同保守管理業務という分野があるわけだから、これに積極的に取り組むことも必要である。4、まとめ。これからの時代、零細業者が生き勝っていくためには、まづ一人ひとりが自覚して、立派な経営に心がけると同時に、団結以外に道はないと思う。業界の指導的立場にある皆様方がそういう感覚で業界全体の啓蒙と指導を行っていただきたい。

各分科会内容

第1分科会

「事業分野の拡大について」

座長 長野県 北村副理事長

- 1、技術向上に全力を
- 2、各種講習会への積極的参加をする。
- 3、技術の進歩に見合った講習会を企画する。
- 4、分離発注の全面的実現を
- 5、町村等までの完全実施。
- 6、行政等へ積極的な働きかけをする。
- 7、共同保守管理業務の契約推進を

(次ページへつづく)

(前ページよりつづく)

- ・組合員相互の認識を高め契約推進力を入れる。
- 4、電話設備工事を資格事業にノ
- ・電話線配管工事の資格が法改正により設けられようとしている。ついではこの配管工事自体は電気工事と同一内容であるのでぜひ全日電工連に於ても積極的に取り組み、一人でも多くの組合員が資格を取得して経営の安定に役立てたい。

- 5、ダンピング競争の自虐をノ
- ・業界内に於て組合員同志が「商行為」というものを再認識し、業者間の向上・団結を図り、ダンピングの出来得ない様話し合いをしていく。
- 6、消防設備保守資格を有効にノ
- ・資格を取得しているにも抱らず他の業界へ仕事を回している現実がある中で、有資格者は折角の資格を有効に活用し、積極的に取り組んで頂きたい。

第2分科会

「業界の活動目標と課題」

座長 愛知県

武田副理事長

○最初にこのセミナーを批

判することになって申し訳

けないが、これまでのセミナーにおいて、いろいろな問題が提言、提案されてきたがそれがどのように反映されどう解決したかの報告がなされていらないように思う。タダやりましたでは駄目で今後十分検討すべき課題と考えます。

○我々の究極の目的は何かー何のために組合を組織し組合に加入しているのか。比較的零細業者の多い業界で志を同じくする者が集って組合を組織しているのであるから、そういう零細業者も恩恵を受けるよう、またその要求を満たすよう考え行動するのが組合幹部の姿だと思えます。

○政治連盟についても、具体的には今の工士法、工業法のどこをどう改正するのかハッキリした方向を示して組合員の協力を求めるべきだとの意見もありました。その他組織問題などの意見も出されたが、如何に儲けるか、如何に落伍者を出さないようにしていくか切実たく磨し業界の発展、組合員の地位向上に一段の指導性発揮の要望などもありました。

問題が大きすぎて取りま

第3分科会

「青年部の育成について」

座長 三重県

角谷副理事長

1各県の状況について  
三重・愛知・岐阜県の現状報告とともに現在意欲的に設立準備のため計画立案中の静岡、長野からそれぞれ内容報告があった。

2運営上の問題点  
(青年部側)  
(1)部会員相互に過去の交流がなく、会員相互に異和感があるが、親睦の増幅に努力している。  
(2)地理的、地域性があり全体的に今の組織や運営が困難。  
(3)主体性を持つとうにも工組と重複しない独自の事業開発がむづかしく、会員拡大のメリット造りに苦慮。

(4)従って独自事業に乏しく中央会の諸事業に参加、または参加しようとしている。  
(5)会員中、既組合員が過半のため、自社の経営や組合行事の参加に追われ、青年部会の活動に参加す

る者が少ない。

(6)工組の事業運営に積極的に参加したい意志はある。

(7)独自性運営意欲は各県共通  
(工組側)  
(1)青年部会創設の真の意義と目的が明確に表明されていないのでは、何時の時代でも常々「業界の体質改善と地位の向上を図るには若い世代の起用と活躍を期待すること」が言い尽されてきた言葉だ。昨今、後継者問題は多くの要素を含み最も重視される時期を迎えての青年部会の設立なれば、その真の目的と意義について事前に両者がもっと問題を討議すべきではなかったか

(2)各県・各地域の現指導層の大半は謂る初代創業者であり、自社はもとより組織自体も昭和年代の組合員が大勢を占めつつある現状は否めず、加えてこの若い世代の日常意識は端的で直情型、且つ自己主張が過大で協調性に欠けること自体も時代の変化であり、この世代の方向づけが最大の目的ではないだろうか。

(3)更に、何れの業界でも指導層はその業界の上位にランクされる層で、この方々の高度な識見と卓越した対外的手腕により、今日の業界の発展と向上をもたらしてきた事実には些かも疑念を持たないが、我々業界は75%を占める零細層との意識の差異が余りにも多くあり、組合運営の困難さもここに集約されていると思われる。

(4)青年部創設後日も浅く多くを期待することは勿論時期早尚ではあるが、大志はたてる時にその目的を明確にすべきで、遠い大きな道程を深考すれば青年部諸兄には大胆卒直な意見要望を勇気をもって表明すべきであろう。そうしなければ若い純粹なエネルギーを引き出すことはできないと思う。

3、将来の在り方

(1)青年部会の構成員は申すまでもなく、自社においては息子達、業界にとっては次代を背負う人達で、既に大半は組合活動に参加してはいるが、この期に青年部の幹部が工組の理事会等へ参加できる道を開くべきだ。(資格は別として)

(2)各県工組は、夫々各委員

会運営がなされており、この中の事業の一部を積極的に青年部に任せては？ 例えは

▽近代技術講習会、技術営業の拡大研修会、設備設計の勉強会、積算講習会等々の持続的な事業

▽例年実施される電気工士試験の学科、技能の受験準備講習会の講師の委託

▽厚生事業の親睦的行事計画と実施  
▽会報へ青年部会欄の併設  
(3)毎年開催されるセミナーへの参加に工組委員と青年部幹部の半々の参加を図るべきではないか。

(意見)  
(4)以上が今回の分科会の主な意見の集約であるが、何れにせよ青年部会の育成と活動の充実を図るには工組との関わりなくしてはその目的の達成と成果は望むべくもなく、従って工組の積極的な物心両面の協力と援助は惜しむべきではなく、真摯に青年部会の独自性を育成することが我々業界の将来に課せられた大きな事業の一つでもある。

(お断り)  
紙面の都合上、報告内容の一部省略いたしました。

### 会員異動のお知らせ

58年9月以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追記修正についてよろしくお願ひします。  
(事務局)

地区	種別	新旧	コード番号	事業所名	代表者	住所	電話番号	郵便番号	登録届出申請番号
鶴方 〃 四日市 桑名	新加入 〃 〃 〃		33457	浅井電気	浅井弘雄	志摩郡阿児町安乗573	05994 7-3014	517-05	56-14
			33458	山本設備工業	山本秀明	志摩郡浜島町迫子390	05995 2-1321	517-04	56-522
			34170	富士電設機	川合重也	四日市市海山道町1丁目56	05993 47-0088	510	届出 5000-20
			34467	日の出電気工事店	加藤日出男	桑名市大字大夫7	0594 21-0032	511	56-472
津 松阪 〃 四日市 桑名	退会 〃 〃 〃		31109	ユタカ電気商会	長谷川豊一	津市高野尾町633-12	0592 30-0115	514-22	57-67
			32115	北山電気商会	北山弘	松阪市久保町1843-126	0598 29-5559	515	届出 51-38
			34083	西川電機商会	西川菊次郎	四日市市前田町16-6	0593 45-0596	510	届出 51-73
			34413	伊東電気商会	伊東正一	桑名市大字矢田468-2	0594 21-7613	511	56-42
津 松阪 〃 津 〃 四日市 〃 員弁	変更 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	新旧 〃 新旧 〃 新旧 〃 新旧 〃	31120	宮田電気商会	宮田紀六	津市雲出本郷町1545-6	0592 34-8977	514-03	56-268
			32082	〃	〃	松阪市船江町501-8	0598 23-1339	515	〃
			31019	中勢電気商会	松岡進	安芸郡安濃町川西643-6	05926 8-0752	514-23	56-225
			34133	徳山電機工業所	中島清	津市丸之内33-9	0592 28-4913	514	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	四日市市高花平5丁目 10-40	0593 21-0520	510	届出 54-13
			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	34613	三光電機工業所	坪井栄司	員弁郡員弁町大字 大泉新田511-1	059474 2118	511-03	届出 51-41
			〃	三晃電気工業所	〃	〃	〃	〃	〃

#### 保守管理業務

## 契約推進コンクール

実施期間 58年12月 3ヶ月間  
~59年2月

保守技術員全員の参加により

### 契約10万件を達成しよう

上記期間中の新規契約件数成績優秀組合及び組合員を下記により表彰します。

工業組合 1位~5位 表彰状と金一封

(100件以上) 組合員 1位~3位 表彰状と金一封

4位~30位 表彰状と記念品  
(10件以上)

表彰は全日電工連総会の席上を行います。尚組合員で1位~3位までの方を表彰式にご招待します。

全日本電気工事業工業組合連合会

既契約について、保守点検の確実励行!

地区	昭和58年度契約状況				
	58.3.31 現在の 契約数	契約 目標	新規 契約	解約	58.12末 の累計
津	1	15	8		9
久居	9	6			9
上野	2	13			2
名張	0	4			0
計	12	38	8		20
松阪	0	20			0
大台	1	5			1
尾鷲	1	8			1
計	2	33			2
伊勢	10	12			10
鳥羽	0	2			0
鶴方	3	4			3
計	13	18			13
四日市	30	22	20	△11	39
富田	1	5			1
桑名	6	10		△1	5
員弁	8	7	9		17
鈴鹿	2	10		△1	1
亀山	0	7			0
計	47	61	29	△13	63
合計	74	150	37	△13	98

共同保守管理業務推進運動状況表

(58年4月1日~58年12月31日現在)



〈リレー随筆〉

「山と私」

四日市地区 荒木利彌

私の趣味は、山登、魚釣、テニス、バドミントン、囲碁、麻雀等々みんな下手な横好きで種々ありますが、その中でも一番心を休め感銘の深いのが山登りのようです。

山と私の付き合いは、二男が小学校一年生頃からで、仕事で疲れた体を癒すのは家で寝ころんでテレビを見ていたのでは心の疲れは回復しないのです。

山登りで、体を適度に疲労させて熟睡すると疲労は



小蓮華山から朝日岳を望む

(八月十二日) 名古屋(中央線・特急) ↓ 松本(大糸線・急行) ↓ 白馬(民宿) 当日は低気圧の通過で夜は雨で明日の登山の天候回復を心配しながら登山用具の準備、二十二時就寝。

(八月十三日) 白馬民宿(タクシー) 朝九時頃から天候が回復してきたのでタクシーで桧池自然公園へ。高山植物の宝庫である桧池平の湿原をあとに十二時に登山開始、森林帯、湿原、お花畑、また森林帯を通過すると雪渓である、雪渓を登っていると自然の大きな冷蔵庫の中を登っているような感じである。その雪渓帯を登りつめた所で小休憩、雪渓の雪を鍋に入れガスで沸し砂糖を加えた「みぞれ」の味もまた格別である。また登山開始、乗鞍天狗原を経て乗鞍



杓子岳にて私と二男

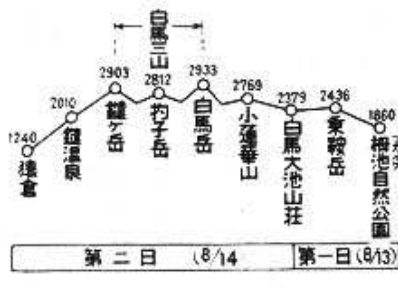
自然公園(1、860m) ↓ 乗鞍天狗原 ↓ 乗鞍岳(2、436m) ↓ 白馬大池山荘(2、379m)

夕食後、夕日のしづむ大景観と、空いっぱいになり、感動しながら二十一時就寝(八月十四日) 白馬大池山荘(2379m) 4:00 出発 ↓ 小蓮華山(2、769m) ↓ 来光 ↓ 白馬岳(2、933m) ↓ 杓子岳(2、812m) ↓ 鍾ヶ岳(2、903m) ↓ 鍾温泉(2、010m) ↓ 猿倉(1、240m) ↓ タクシー: 白馬民宿 20:30着

山頂へ到着、山頂は無数のケルンがあり石でごつごつした山頂である。同山頂から下りになり白馬大池山荘へ十五時到着し第一日の登山は終わった。山荘は白馬大池湖畔(二、三七九米)にあり最大二五〇名収容可能で中二階式です。通路をば

時三十分起床、他の登山者に迷惑がからないよう山荘前でスリーブとクラッカーの朝食を摂った。本日の食糧は(行動食(クラッカー、チーズ、チョコレート、キャラメル、お茶等)とし、四時に山荘を出発、小蓮華山の九合目ですばらしいご来光に感動しながら小蓮華山頂を経て白馬岳へ登山道は婦人、子供でも登れるよい道である。標高二、九三三米の白馬岳山頂へ十時到着。山頂からの景観はすばらしい、悠大な北アルプスの展望、谷間からもくもくとわきでる白雲、雲の綿の上に乗っているようである。山頂で休憩、コーヒーを沸かし飲んだ味は、どんな喫茶店のコーヒーよりも格別においしく天下一品である。

休息後、杓子岳を経て鍾ヶ岳へと白馬三山を縦走し帰りは、下り一方で途中本邦最高地の温泉である鍾温泉(二、〇一〇米)の露天風呂で体をやすめ、多くの雪渓、湿地帯、お花畑森林帯で目を休めながら、一日さんに猿倉へ向った。猿倉(一、二四〇米)到着は二〇時、小休憩後タク



(次号は津支部でお願いします)

### 第18回引込および内線工事 技能オリンピック大会

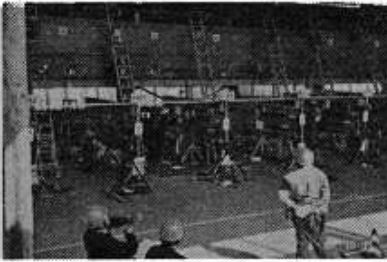
### 実施結果

隔年開催となった技能オリンピック大会については第18回県大会を10月6日、連合会大会は10月28日、それぞれ盛大に実施された。まず県大会では快晴に恵まれた10月6日、各支部から選抜された10チームが定刻勢揃い、前回優勝の四日市チームからの優勝旗返還に続いて、津支部代表選手佐野敏幸氏による力強い選手宣誓のあと実技課題に入り約二時間の持時間一ぱいそれぞれ日常練習した技能を發揮、キビキビした動作、安全確認を繰り返しながら競技、作業終了チームから順次接遇面談を受け昼

#### 学科競技(県大会)



#### 連合会大会風景



食休憩、午後はさらに学科競技にいどみ、審査員の採点集約にも甲乙つけがたいほどの出来栄に一苦勞の幕もあるなど技能向上が著しく、慎重審査の結果つぎのとおり審査委員長から発表された。

優勝 鈴鹿チーム  
準優勝 富田、北勢電気工事チーム  
三位 伊勢、北井電工チーム

優勝チーム始めそれぞれ参加者約一四〇名の拍手の中で受彰、同時に前回発表された安全標語入選者表彰も行われ技能大会を有意義に終了。

続く連合会大会は10月28日、中電社員研修所において開催され、中部各県から12チームが参加、三重県からは県大会入賞上位二チームが出場、関係者約二五〇名の見守る中で県大会同様の順序で競技が進行、さすが各県からの選抜チームばかりでその競技内容も一分のスキのない動作、施工技術の展開、安全呼称のみが大きく会場を圧する雰囲気、終了後の審査委員長講評にもその成果が大きく称えられた、結果はつぎのとおり。

- 総合優勝 名古屋Aチーム
- 準優勝 三重Aチーム (鈴鹿チーム)
- 岐阜Bチーム
- 名古屋Bチーム
- 愛知東部Aチーム
- 総合三位 名古屋Aチーム
- 岐阜Bチーム
- 愛知東部Aチーム
- 実技一位 名古屋Aチーム
- 二位 岐阜Bチーム
- 三位 三重Aチーム
- 安全一位 三重Aチーム
- 二位 名古屋Aチーム
- 三位 岐阜Bチーム
- 学科賞
- 一位 岐阜B(藤本繁一)
- 二位 東部A(柴田保則)
- 三位 三重B(神谷勝美)
- 四位 三重A(田畑吉昭)
- 五位 長野B(伊藤 馨)

以上のとおり三重県勢は、本  
ご努力奮闘に、あらためて  
敬意を表したいと思いま  
す。

### 事務職員の親睦旅行記

恒例となった事務局職員の自主的な親睦旅行会を、紅葉の秋も深まった11月19日(土)・20日(日)15名の参加により楽しく実施した。

今回は中山道にある木曾路宿場―「斐籠」の民宿へ一泊名古屋から僅か一時間余りの中津川駅で乗り継ぎ、中央線南木曾駅へ降り立った時はすでに夕方五時前、バスにゆられて目指す斐籠へは10分位で到着、軒行灯がともりはじめた民家の間道を物珍らしげに見つ、民宿へ……前日にはすでに初雪があったとのこと

#### 寒寛の床の岩場に挑戦



で、さすがに冷え込みがきつい……一風呂浴びるのもそこそこに民宿の座敷でのストーブを囲んでの懇親会も一層深い情緒を呼ぶ、女性軍は昔なつかしい色とりどりの綿入れ羽織を着こんで一様に若返り旅情をそそる、久しぶりの一泊旅行で積る話に花が咲き、冷え込みの寒さもお構いなく深夜まではしゃぐ……翌朝は民宿心づくしの素朴な郷土料理、漬物に舌鼓をうち早速旧街道見物に出かける、町をあけての歴史のままの街並みをそぞろ歩きする、タイムカプセルに入ったような錯覚さもある民家の連続、その中にあるこれぞ珍しい昔ながらの郷土玩具、菓子、特産品の店が並ぶ、それぞれ興味ある店に入っては品定めやヒヤカンやら……中にはこの名物の味を忘れないうちにとたべたり買ったり、約二時間程江戸情緒を満喫、名残りを惜しみつつ次の目的地「寝寛の床」へ……

浦島太郎の伝説を伝える天下の奇勝地、いつもは中央線の車窓から一目眺めるのみであるが現地へ降りてみるとさすが川中にある奇岩自然石の重なる景勝地、目指す中央の弁天堂までの道筋はない、岩つたいによるしかないので一瞬ひるみ、対岸で眺めるだけの者、折角訪れた機会に勇気を奮って登頂に挑戦するもの……

足場の悪い岩場を互いに励まし合い悪戦苦闘10数名が無事弁天堂に参詣できた、日常あまり経験しない足腰の運動に汗流し、木曾福島経由帰路につく。

楽しかった一日を偲びつつ帰りの車中では早くも来年の計画に夢を追いながら平常は電話での対話しかない事務局職員の親睦感は一層強い絆で結ばれた。(大矢)

# 地区だより

## 松阪

下期安全推進会議開催

北畠配電運営課長

あいさつ

五十八年度安全衛生管理計画により下期安全推進会議を十一月二十一日開催し下期の事業計画について具体的実施内容を左記の通り協議決定した。

出席者 角谷主査外七名  
協力会 北畠配電運営課長外四名

角谷主査のあいさつ要旨

平素は中電のご指導ご協力をいただき本日まで大過なく順調に過ぎて参りましたことについて厚くお礼申し上げます。

安全意識も定着してきましたが個々の現場を見るとまだ充分でないので安全意識の定着化を諸事業を通じて反復指導を計ってゆきたいと存じますので今後共よろしくご協力をお願いいたします。

十月に実施されたオリンピック県大会で松阪チームは上位にランク、本部大会では県代表の鈴鹿チームが二位に入賞され大変喜ばしい。冬期を迎えるので災害防止に万全を期して欲しい。

なお、五七年度請負災害一四件の内九件が死亡、重傷五件が墜落と重大災害となつている他山の石とせず基本事項を遵守し、無事故無災害を積み上げて下さる。

十月の本部オリンピック大会で参加十二チームのうち十一チームの計器端子締付不良が見受けられた、又当支店管内で過日TS端子締付不良が原因と推定されるボヤが発生しておりますので今後は充分留意して欲しい。

十月の本部オリンピック大会で参加十二チームのうち十一チームの計器端子締付不良が見受けられた、又当支店管内で過日TS端子締付不良が原因と推定されるボヤが発生しておりますので今後は充分留意して欲しい。



### 議題

一、上期安全推進行事実施結果報告を中電宮村主任が報告

二、下期安全推進行事実施計画

一、保護具、防具及び計測器類点検

松阪地区 一月十九、二十日

大台地区 三月

二、定期健康診断

松阪地区 二月十五日

大台地区 二月十五日

三、冬期安全パトロール

松阪地区 三月十三、十四日

大台地区 三月八、九日

四、冬期実務訓練

松阪地区二月十三、十四日(二日間)

大各地区 二月二十三、二十四日

五、交通安全防止講習会

松阪地区 三月二十一、二十二日

大台地区 七月実施済

三、その他意見要望

一、松阪地区では各種安全行事に不参加店はペナルティー料金を課する

二、安全パトロール実施については従来役員と中電の協力で依り行っていたが今後は過去優良工事店等の表彰を受

けた店主を参画させる

三、下期以降の実務訓練について松阪地区は二日間(現在一日)として一人でも多く参加させ反復指導を行う

四、安全推進行事不参加店は委託契約時に一考して欲しい

五、安全パトロール役員の服装がマチマチのため正服に統一する

以上の通り今後の安全推進について慎重審議した。

## 四日市

ソフトボール大会

去る十一月五日、四日市市営北条グラウンドにおいて、第七回四日市地区電気関係者親善ソフトボール大会を開催した。

当日は伊東電友会会長を



参加チームの勢揃い

はじめ、電気関係者一〇名の多数が参加、好天に恵まれ、随所に好プレー、珍プレーが続出、終始、和気あいあいの雰囲気の中、熱戦が繰り広げられた。

試合は役員、管理職によるエキシビジョン試合をはさみ、トーナメント方式で行われ、わがチームは初戦で東海電気四日市チームと対戦したが、打力にやや勝る相手チームに惜敗した。

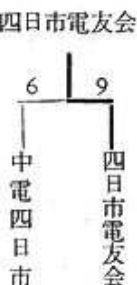
続いて行われた三位決定戦では、前試合のうっぶんを晴らすごとく、わがチームの打棒が大いに奮い9対6で中部電力チームに勝利をおさめた。

当日の試合結果はつぎのとおりで、接戦のうえ6対

6で延長戦になり7a対6で東海電気工事チームの優勝となった。

参加者全員が楽しい一日を過ごし、四日市地区のより一層の親睦をはかることができた。

(三位決定戦)



東海電気四日市 (優勝)



(荒木)



龜山

老人ホームなど

器具修理実施！

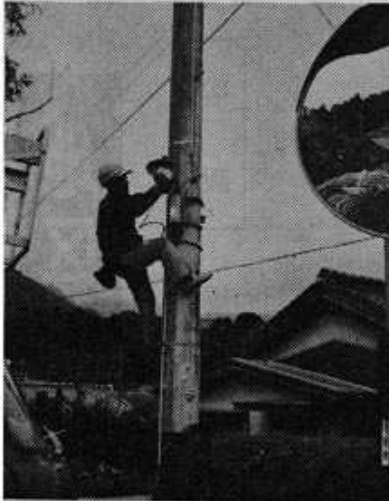
去る10月19日中電亀山営業所、南川所長以下12名、協力会8名による、中電協賛「こんにちわ運動」の一環として「老人ホーム（清和荘）」にて電気配線診断電気器具（こたつ、あなか、カーベット等）の修理と同時に岡町加太、坂下両地区の街路灯の清掃、点検修理を5班にわかれて実施した。

器具修理10個。街路灯の点検修理75灯、そのうち改修43灯実施した。 岡町をはじめ、地区自治会の皆様に感謝され実のある社会奉仕であった。

結果老人ホームでの



街路灯の点検修理



商品情報 床暖房 I731 / 住宅用ビルトイン I731

ヒートポンプ技術を生かした省エネタイプ

高効率で経済的。新築、増改築時にまずおすすめください。

床暖房ヒートポンプビルトインエアコンは、省エネ型の中核を、お部屋の中心に導入して暖房し、部屋を乾燥させて涼風するタイプです。電気は熱の源位として使うだけでその効率は、また、火を使わないため、空気も汚さず清潔です。カーペットは雑菌繁殖防止、新築、増改築時にまずおすすめください。

床暖房 I731 頭寒足熱 全身を包む快適暖房

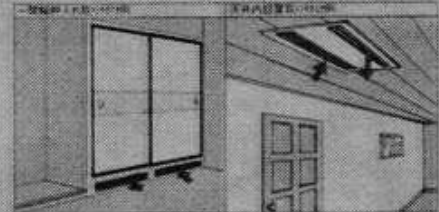
- ・床暖房「全身」に自然循環を促す構造の暖房により、ヒートポンプ式暖房の省エネ性と床暖房の快適さを一に併せ実現しました。
- ・結露防止や有害な菌を室内ごとで掃除。空気中の湿度を一定に保ち、清潔な空気環境が実現。加湿効果も同時に実現。
- ・空気清浄機や空気除菌装置、花粉や細菌の除去に効果的。また、花粉や細菌の除去に効果的。



**CS-E2204AYF** ※  
 標準価格 ¥300,000  
 送料 ¥17,000 (税別) ¥317,000  
 標準価格 ¥280,000  
 送料 ¥15,000 (税別) ¥295,000  
 ※送料は別途見積り  
 ※標準価格には消費税は含まれていません

住宅用ビルトイン I731 インテリアを大切にす埋込式

- ・エアコン本体が部屋の中心に導入し、隠れやすい場所の床暖房と自然循環のヒートポンプ式エアコンです。
- ・天井に風力換気装置を採用。清潔な空気を取り入れ、部屋の空気を循環させます。
- ・天井にエアコンを設置。部屋のインテリアに馴染みます。
- ・安全性、快適性、経済性を追求した高品質のビルトインエアコン。
- ・天井材の施工による信頼な施工。建物に合わせて、23℃前後に保つから、夏涼冬暖の快適な暮らしを実現します。



**C5-V2201AAF** ※  
 標準価格 ¥150,000 (税別) ¥165,000  
 送料 ¥15,000 (税別) ¥180,000  
 ※送料は別途見積り  
 ※標準価格には消費税は含まれていません

**CZ-VB2** ※  
 標準価格 ¥110,000 (税別) ¥121,000  
 送料 ¥10,000 (税別) ¥131,000  
 ※送料は別途見積り  
 ※標準価格には消費税は含まれていません



松下電器産業株式会社

電材中部営業所

郵便番号 461

名古屋市東区泉一丁目23番30号  
電話 名古屋 (052) 951-6281 (代表)